

## 第2回 男女共同参画推進審議会



平成28年10月27日

### 議題(1)

瑞穂市と朝日大学との男女共同参画・  
女性の活躍推進事業の連携に関する  
覚書締結について

## (1) 目的

男女共同参画及び女性の活躍推進に関し、若年層への継続的な意識啓発を行うため、朝日大学と協同で事業を実施するもの。

## (2) 事業詳細

- ①内閣府が主唱する「男女共同参画週間（6月23日～29日）」にあわせ、毎年度学生及び社会人とのワールド・カフェを定期開催する。
- ②その他、啓発につながる事業についての連携

## (3) 事業期間

締結日（平成28年11月を予定）～平成32年3月31日

## 瑞穂市と朝日大学とのこれまでの連携

協定の名称	協定先	協定日	主な協定内容	備考（担当課）
朝日大学歯学部及び朝日大学歯科衛生士専門学校による小中学生への歯磨き指導等の支援	(学)朝日大学	平成16年11月11日 依頼	瑞穂市の小中学生に対する歯磨き指導、フッ素塗布、フッ化物洗口、歯科検診の実施	教育委員会 (学校教育課)
産学官連携に関する協定書	大垣共立銀行 朝日大学	平成18年3月22日	経済情報・事業活動動向等に関する情報交換、地域経済活性化に資する諸事業の実施	瑞穂市 (企画財政課)
災害時の救護病院指定に関する協定	朝日大学歯学部附属病院	平成18年9月21日	災害時の救護病院の指定	瑞穂市 (総務課)
災害時における避難所に関する覚書	(学)朝日大学	平成18年12月26日	大学施設を地域住民の避難所として開放する	瑞穂市 (総務課)

## 議題(2)

### 平成28年度 実施事業について

#### 男女共同参画後期計画（H27～H31）の 主要課題

- (1) 企業等への男女共同参画の啓発
  - ①セクハラ、マタハラ等のハラスメント防止対策の推進
  - ②意思決定過程における女性の参画促進
  - ③ワーク・ライフ・バランスの推進、就業形態や職場慣行の見直しの推進
- (2) セクハラ、マタハラ、DV等の相談窓口の情報提供と充実
- (3) あらゆる世代に向けた男女共同参画に関する学習機会の充実
- (4) 女性の地域活動・職場等での意思決定過程への参画意識や積極性を高める啓発

## 1. 講演会・研修による啓発

### (1) 文化講演会

毎年開催する文化講演会で、「生涯学習自主事業・男女共同参画事業」として男女共同参画に関するテーマでの講演会を実施する。

- ・日程 平成28年10月16日（日）
- ・時間 13：00～14：30（開場12：30）
- ・場所 瑞穂市総合センター サンシャインホール
- ・テーマ 「いつも前を向いて～学ぶ楽しさ・生きる楽しさ～」
- ・講師 タレント・戸板女子短期大学客員教授  
菊池 桃子 氏
- ・参加者 572名  
〔託児預かり5組  
男性101名  
ペア参加者約200名〕

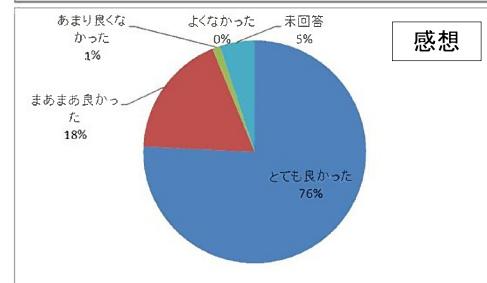
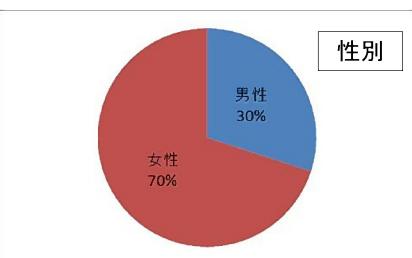
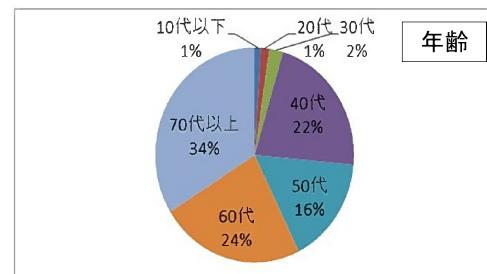
※男性参加者数は、アンケート提出者のみ把握



### 参加者の声

#### アンケート回収率

355名/572名 (62%)



## 参加者の声

### <主な意見>

- ・文化講演会は3回目だが、今までで一番よかった。
- ・今後の生き方の参考になった。学ぶことの大切さを痛感した。
- ・アイドルも同じ人間。みんなよりよく生きるために悩み、頑張っているのだと知った。
- ・男女、障がい者、健常者の枠を超えて前を向いて生きていかなければならないと思った。
- ・ジェンダー・ギャップの話がよかったです。
- ・男女差別は見方次第だと思う。
- ・若い人にもっと参加してほしい。

## (2) 学生×社会人のワールドカフェ

目的：平成27年8月に成立した女性の活躍推進法の概要、自分らしい働き方やキャリアビジョンについて考える啓発。

主催：朝日大学、瑞穂市

テーマ：「話して深めよう！働くこと～学生×社会人のワールドカフェ～」

日程：平成28年6月29日（水）14：00～17：00

参加者：朝日大学学生（34名）及び市内在勤の社会人（21名）

合計55名

講師：特定非営利法人あゆみだした女性と子どもの会 理事長

廣瀬 直美さん



## 協力企業・団体：13団体（計21名）

- 岐阜県
  - 大垣共立銀行 穂積支店
  - キッコーマン ソイフーズ株式会社
  - 十六銀行 穂積支店
  - 社会福祉法人 新生会 サンビレッジ瑞穂
  - スタジオアルバ
  - 説田音楽教室
  - (株)宝機材
  - 武山アナウンスオフィス
  - でんきはうすいのうえ ((有)エヌケー)
  - 名和内科 巣南リハビリセンター
  - 濱仙商店(株)
  - 社会福祉法人 瑞穂市社会福祉協議会
- (五十音順)

## 2.広報誌による啓発（平成26年から継続実施）

市内で活躍する女性の男女共同参画についての考え方をコラム形式で広報誌に掲載。

目的：女性に対する地域活動や職場等での積極性や参画意識の啓発  
女性の働き方や生き方についてあらゆる世代への啓発

掲載実績：

掲載月	役職	名前
H28.6月	武山アナウンスオフィス	武山 幸子さん
H28.9月	岐阜グランドボウル 支配人	神田 和代さん
H28.11月 (特集)	男性保育士に聞く男女共同参画	瑞穂市職員（男性保育士）4名
H29.3月	瑞穂市農業委員会 会長	市橋 直子さん（予定）

## 広報11月号特集

目的：①男性視点からみた男女共同参画の啓発  
②保育士の仕事の魅力紹介、雇用拡大を図る

掲載内容：①男性保育士4名へのインタビュー形式  
(保育士になった動機、苦労とやりがい、女性が多い職場  
で特に留意されたこと・心がけ、これからの目標など)  
②教育長からのコメント  
③保育所長からのコメント

インタビュアー：フリーアナウンサー  
武山 幸子さん



### (資料) 広報みずほ9月号・11月号

#### ●9月号

岐阜グランドボウル 支配人 神田 和代 さん

・笑顔で楽しんでいただけるボウリング場をつくるために、心掛けていること

#### ●11月号

(特集) 瑞穂市 男性保育士 4名

##### ①保育士になろうと思ったきっかけ

・・・ [昔から子どもと触れ合うことが好きだった。  
職場体験での経験から]

##### ②苦労とやりがい

・・・ [子どもたちから見えないところでの作業が大変  
子どもたちの反応がやりがい]

##### ③男性保育士ならではのこと

・・・ [ダイナミックな遊びや、力仕事が得意  
父親目線でのスキンシップが可能  
男性が担任であると、保護者から驚かされることもある。  
トイレや更衣室が男女兼用になっており、戸惑う。]

### 3.企業への啓発

#### (1) 市内事業者等への啓発

市商工会を通じて、市内企業に向けた情報発信・啓発物品の配布。

##### 【情報発信】

岐阜県主催講座等の紹介

- ・イクボス講座
- ・女性のためのキャリアアップ講座
- ・キャリアデザイン講座
- ・企業・団体への研修講師派遣



##### 【啓発物品配布】

- ・学生×社会人のワールドカフェ参加依頼
- ・女性の活躍推進法（概要版）
- ・「子育て支援企業登録制度について」ちらし
- ・啓発用クリアファイル

市商工会会報6月号に同封、870部

### 4. 市民への啓発

市民に向けての啓発として以下の啓発物品を配布する。

- ・瑞穂市男女共同参画基本計画概要版（修正版）
- ・クリアファイル
- ・ポケットティッシュ
- ・マスク

##### <配布場所>

- ・朝日祭
- ・成人式（約600部）
- ・商工会会報誌への挟み込み（約870部）
- ・金融機関を中心とした市内事業所



## 議題(3)

### 平成29年度 実施事業案について

#### 1.講演会・イベント等による啓発

##### (1) 瑞穂大学合同講座（女性学部・寿学部）での講演会

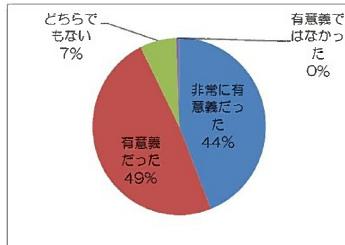
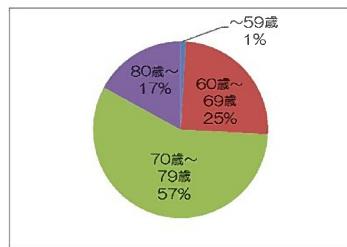
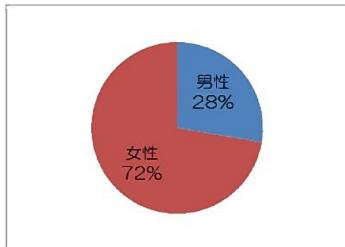
- ・目的 団塊世代へ向けた男女共同参画啓発
- ・日程 平成29年11月9日を予定
- ・時間 13:45～14:50
- ・場所 瑞穂市総合センター サンシャインホール
- ・参加費 無料
- ・テーマ 「きょう、コミュニケーションしましたか？」  
～世代で、地域で、みんなで参画、わくわく企画～」
- ・講師 コピーライター・プランナー・  
市民活動グループ  
「ウイ！エルダーマン」代表  
上鶴瀬 孝志氏（予定）



## 平成26年度「瑞穂大学講演会」参加者の声

参加者 約470名

アンケート回収数 219件



### <多かった意見>

- ・男女共同参画という言葉を知らなかった。プラスになった。
- ・年の取り方を考え直そうと思った。
- ・自分でできることでアクションを起こしたい。次世代の人の背中が押せるよう、できることは応援したいです。

## (2) 学生×社会人のワールドカフェ

(平成26年から継続実施)

- ・目的 自分らしい働き方やキャリアビジョン、男女共同参画等について考える啓発。
- ・主催 朝日大学、瑞穂市
- ・テーマ 未定
- ・日程 平成29年6月頃
- ・参加者 朝日大学学生及び市内在勤の社会人
- ・講師 未定



## 2.広報誌による啓発（平成26年から継続実施）

平成29年度も継続予定

- ・年4回の掲載
- ・女性だけでなく男性のコラムも掲載
- ・企業の社員にも執筆依頼、企業の取り組み紹介

### （参考）

ふるさと応援寄附金「女性のくらし彩るまちづくり事業」  
の経過報告

事業の種類	
① 安全で快適なまちづくり事業	道路・水路・街路灯・防犯灯・消防防災・下水道計画
② 心豊かな住みよいまちづくり事業	公園・遊び場・交流広場・コミュニティセンター
③ 誰もが生き生きと暮らせるまちづくり事業	保育所・放課後児童クラブ・子育て支援・障がい者福祉・保健予防
④ 希望を育むまちづくり事業	幼稚園・小中学校・体育施設・文化財・生涯学習
⑤ 活気あふれるまちづくり事業	農業・商工業・企業誘致・観光・交流事業
⑥ 市民が主体のまちづくり事業	行政改革・協働のまちづくり・情報化の推進
⑦ 女性のくらし彩るまちづくり事業	女性の活躍推進・男女共同参画事業
⑧ その他市長が必要と認める事業	特に指定はありませんが、元気な瑞穂市を応援します。特別に指定することもできます。

## 議題（4） その他

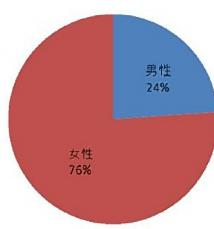
- ①今後の文化講演会のあり方について
- ②平成29年度 ワールドカフェのテーマについて
- ③広報みずほ9月号・11月号

### ①今後の文化講演会のあり方について

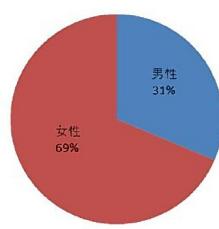
#### 過去の文化講演会との比較

H26... 野口健  
H27... 斎藤孝

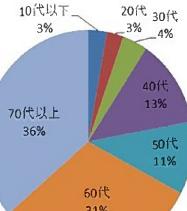
H27 性別



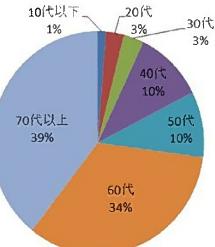
H26 性別



H27 年齢



H26 年齢



## ②H29ワールドカフェテーマについて

### 過去のワールドカフェのテーマ

**H27** (ぎふジョシ会)

「私らしさを発見しよう！夢の見つけ方・描き方」

**H26**

「結婚したい？子育て・仕事はどうする？未来を見つける男女のホンネトークカフェ」

(参考)

平成28年度 アンケート結果